

No.16 「寿司」2

おはようございます。

校長先生の声、届いていますか？

まずは、うれしいお知らせです。先日、地域にお住まいのあるおばあさんが、敷津小学校の子どもに助けていただき、ありがとうございましたと、わざわざお礼を言いに来られました。どんなことかと言いますと、1月19日、大国町の駅前でおばあさんがつまづいて倒れてしまって、困っていると、敷津小学校の女子児童数名が大丈夫ですかと声をかけていただき、本当に助かったそうです。ただ、そのとき助けていただいた子どもの名前を聞いていなくて、どうしてもお礼が言いたいそうなんです。心当たりのお友だちは、校長先生がおばあさんの言葉とお礼の品を預かっておりますので、校長室まできてください。

さて、前回のお話に続いて、今週もお寿司の話を書けます。皆さんに好きなお寿司のネタを書いてくださいとお願いしたら、すごくたくさん書いてありびっくりしました。本当にみなさんお寿司が大好きなんですね。

寿司ネタランキングでは、3位いくら、2位マグロ、そして1位はサーモンだそうです。皆さんが書いたものも、やはりサーモンが一番多かったですね。書いていただいたみなさん、本当にありがとうございます。

さて、今から40年前、校長先生が小学生のときにも子どもの好きな食べ物アンケートをとったことがあるんですが、どんな順位だったかわかりますか？第3位オムライス、第2位ハンバーグ、そして第1位はカレーライス。なんとお寿司は第7位で、3位までにも入っていないのです。今のこどもはダントツ1位の人気のお寿司が、昔はなぜ人気がなかったのでしょうか？少し周りの人と聞き合ってみてください。

答えはいくつかあるのですが、まず校長先生が

小学生の頃はお寿司なんて年に2回ぐらいしか食べないものでした。1回はそうちょうどのあいだの節分。もう一回はわかりますか？そう3月3日ひな祭りの日に食べるちらし寿司ぐらいで、後は時々お稲荷さんを食べる位でした。

それが今ではもっとお寿司を食べますよね。そう、昔は回転寿司屋さんがなかったのです。だからお寿司というと、回らないお寿司屋さんで、結婚式や何かのお祝いなど本当に特別なときだけ、にぎり寿司や軍艦巻きなどを食べたものでした。もちろん、値段もとても高くお寿司は気軽に食べられるものではありませんでした。では、いったい回転寿司やさんは、いつ、どこで生まれたのでしょうか。

今から約60年位前になんとこの大阪の元禄寿司の板前の白石さんが、このままじゃお寿司は高級過ぎて人気がなくなってしまう、もっと気軽に、もっと安く食べられないかと毎日悩んでいました。そんなあるとき、何かヒントがないかなあと、ビール工場に見学に行ったとき、できあがったビール瓶がベルトコンベヤーに乗って回っている様子をみてに閃きました。「これだ！」ベルトコンベヤーにお寿司をのっけてお客さんに出したら、大量に出せるし安くなる。しかもおもしろいぞ！と。

早速ベルトコンベヤーを買ってきてお寿司を乗せて動かしてみました。すると、大問題が。ビール工場と違って、せまいお店の中を上手に回すには、どうしてもベルトコンベヤーを急カーブさせないといけないのですが、ビール工場用では、うまく曲がらずお寿司が全部下に落ちてしまうではありませんか！何とかならないか…。

そんなとき、気分転換に子どもとトランプのばば抜きをしていて閃きました。トランプを持つときのように丸くすれば、うまく角をまわるのでは！早速ベルトコンベヤーの角を丸くしてつくってみたところ、きれいにカーブを回りました。確かに、お寿司がのっているベルトコンベヤーは独特のまるい形をしていますね。

白石さん、早速布施の駅前で回転寿司としてお店を開いたのですが、「寿司が回るって、どういうこと？」と最初は全然人気がなかったそうです。しかし、白石さんは、こんなおもしろいものは絶対はやるはずだと、ねばり強くお店を続けました。あれから60年。今では小学生人気№1メニューとなるぐらい、お寿司は人気ものとなりました。

みなさんのお勉強も同じですよ。嫌だなー、めんどくさいなーと勉強から逃げるのではなく、どうしたら勉強がおもしろくなるかな、たのしくでいるかなと考えたり、絶対あきらめずさいごまで頑張れば、きっとわかったり、できるようになるものです。これから、つらいときや苦しくなったときは、回転寿司を思い出して、頑張る勇気をもらってくださいね。